



TITLE:

Library Service News No. 96

AUTHOR(S):

京都大学附属図書館情報サービス課

CITATION:

京都大学附属図書館情報サービス課. Library Service News No. 96.
Library Service News 2003, 96

ISSUE DATE:

2003-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/190855>

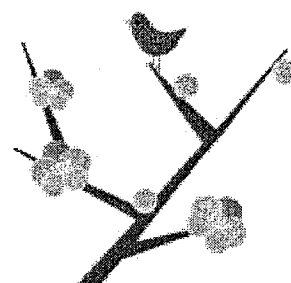
RIGHT:

京都大学附属図書館 情報サービス課

Library Service News

●記事についてのお問い合わせは●

Tel. カンタ-
 参考調査掛 (753-2636) 7
 資料運用掛 (753-2632) 2~4
 雑誌・特殊資料掛 (753-2640)
 相互利用掛 (753-2638) 6



- 開館日程表
- 卒業・修了される前に必ず図書の返却を！！
- 書庫内図書の延滞者も貸出利用停止
- 盗難にご注意を！
- 今でも現役です！カード目録
- 〈シリーズ〉特殊文庫あれこれ ―各論編・その5―
- 今月の講習会
- 今月のシネマ・クラシック&CDコンサート

●開館日程表

2月	開館時間	3月	開館時間	4月	開館時間
1(土)	10:00~17:00	1(土)	10:00~17:00	1(火)	休館日(図書整理等のため)
2(日)	〃	2(日)	〃	2(水)	〃
3(月)	9:00~22:00	3(月)	9:00~22:00	3(木)	〃
4(火)	〃	4(火)	〃	4(金)	〃
5(水)	〃	5(水)	〃	5(土)	〃
6(木)	〃	6(木)	〃	6(日)	10:00~17:00
7(金)	〃	7(金)	〃	7(月)	9:00~22:00(予定)
8(土)	10:00~17:00	8(土)	10:00~17:00	8(火)	〃
9(日)	〃	9(日)	〃	9(水)	〃
10(月)	9:00~22:00	10(月)	9:00~22:00	10(木)	〃
11(火)	休館日(建国記念の日)	11(火)	〃	11(金)	〃
12(水)	9:00~22:00	12(水)	〃	12(土)	10:00~17:00
13(木)	〃	13(木)	〃	13(日)	〃
14(金)	〃	14(金)	〃	14(月)	9:00~22:00(予定)
15(土)	10:00~17:00	15(土)	10:00~17:00	15(火)	〃
16(日)	〃	16(日)	〃	16(水)	〃
17(月)	9:00~22:00	17(月)	9:00~22:00	17(木)	〃
18(火)	〃	18(火)	〃	18(金)	〃
19(水)	〃	19(水)	〃	19(土)	10:00~17:00
20(木)	〃	20(木)	〃	20(日)	〃
21(金)	〃	21(金)	休館日(春分の日)	21(月)	9:00~22:00(予定)
22(土)	10:00~17:00	22(土)	10:00~17:00	22(火)	〃
23(日)	〃	23(日)	〃	23(水)	〃
24(月)	9:00~22:00	24(月)	9:00~22:00	24(木)	〃
25(火)	〃	25(火)	〃	25(金)	〃
26(水)	〃	26(水)	〃	26(土)	10:00~17:00
27(木)	〃	27(木)	〃	27(日)	〃
28(金)	月末休館日	28(金)	〃	28(月)	9:00~22:00(予定)
		29(土)	10:00~17:00	29(火)	休館日(みどりの日)
		30(日)	〃	30(水)	月末休館日
		31(月)	月末休館日		

●学外者の受付は、平日の9時~17時です。事前に照会のうえ、必ず身分証明書をお持ちください。
 (土・日曜日および平日17時以降は受け付けません。)
 学外者の利用ガイドを発行しましたので、ご利用ください。

お問い合わせ先: 資料運用掛(753-2632/2633)

● 卒業・修了される前に必ず図書の返却を！！

貸出図書の最終返却期限日は、学生証・利用証の有効期限日の2週間前となります。
2003年3月で卒業・修了される(および在籍期限の切れる)方については、図書の最終返却期限日は3月17日(月)です。

上記の方は、3月17日以降は通常の貸出はできません。

ただし、来年度も京都大学に在籍される方については、「来年度の在籍証明書」で貸出が可能となります。

資料運用掛

● 書庫内図書の延滞者も貸出利用停止

2月1日より、書庫の延滞図書についても開架図書同様、貸出利用が停止となります。

開架・書庫の延滞図書に対する利用停止は共通に適用されます。

書庫の延滞図書、何回督促しても返さない方が多数おられます。＜至急＞お返してください。

図書館の本はみんなが利用するものです。気持ちよく利用できるように、返却期限は必ず守りましょう。

資料運用掛

● 盗難にご注意を！

館内では携帯品にご注意ください。

特にパソコン等、貴重品を机上に置いて席を立たないようにしてください。

● 今でも現役です！カード目録

附属図書館1階OPACコーナーの横にかなりのスペースを占めているのが、カード目録のボックスです。OPACがない時代、このカードを繰って図書や雑誌を検索するしかなかったことはみなさんご存知だと思いますが、「今はOPACで検索できるからカード目録なんていらない」なんて思っていないでしょうか？

実は、京都大学の蔵書はまだ3割程度しか、OPACに入力されていないのです。雑誌は、中国語等の一部の言語を除いて、全て入力済みです。また、およそ1985年以降の図書も全て入力されています。残りの資料、つまり1985年以前の図書は、必ずカード目録の確認が必要なのです。古い資料の入力作業も鋭意進めてはいますが、何せ、京都大学の蔵書は膨大です。OPACで検索できるものが京大の蔵書の全てでは決してないことを心に留めて、ぜひカード目録も活用していただきたいと思います。

OPACで検索可能な範囲は、図書室によって異なります。下記のページをご覧ください。

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/guide/jpn/current/g062j.html>

図書の検索に関して分からないことがあれば、7番(参考調査)カウンターでお気軽にご相談ください。

参考調査掛

● <シリーズ>特殊文庫あれこれ ―各論編・その5―

お待たせしました!? 附属図書館の特殊文庫を紹介するこのシリーズ。2002年4月号以来、満を持しての登場は富士川文庫です。

・富士川文庫

富士川文庫は医学博士・文学博士富士川游氏が大正6年以降3回にわたって附属図書館に寄贈した氏の旧蔵書4,340余部9,000余冊の集書である。

博士は慶応元年、広島に生まれ、明治20年広島県医学校を卒業してドイツに留学。明治33年イエナ大学を卒業し、帰国後は京都、九州、東北の各帝国大学で医学史を講じた。

本文庫は博士がその畢生の大作である『日本医学史』(明治45年刊)の編纂のため、参考資料として四方に求めて採収した苦心の集書である。

明治以前の和漢の医書と、江戸中期以後主として幕末期の西洋医学書の翻訳書より構成される。

本文庫の特色は、その目的が日本医学の生長過程を跡付け、同書を編述することであるから、学術的図書が系統的に収集されていることにある。

時間的には平安朝より明治初期に至り、内容的には内科、外科、産科、小児科、薬学等医学のあらゆる分野を包摂している。

本文庫の目録は京都大学電子図書館の貴重資料画像

<http://ddb.libnet.kulib.kyoto-u.ac.jp/exhibit/index.html>

で参照することができる。

膨大なる資料群の中でも、特に下記等は稀覯書として挙げることができるであろう。

「続添鴻宝秘要抄」: 永正5(1509)年の浄雲の自序があり自筆と伝えられる

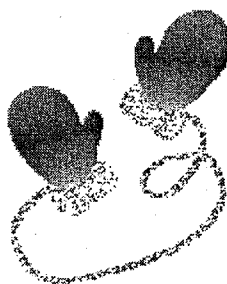
「延寿撮要」: 好書家の愛好する慶長初期の古活字本

「頓医抄」: 鎌倉時代の代表的医書である梶原性全の著作。50巻のうち巻5-12は井沢蘭軒の自筆

「啓迪集」: 曲直瀬道三の著作。慶安2(1640)年の刊本

「重訂解体新書」: 杉田玄白原訳、大槻玄沢が稿を改めること3回

雑誌・特殊資料掛



図書館miniコラム その2 ～『広辞苑』と附属図書館の意外な関係～

附属図書館にまつわるちょっとした話題・豆知識を不定期でお送りする「図書館miniコラム」2回目は、みなさんも一度は使ったことのある、国語辞典の代名詞的存在『広辞苑』と附属図書館の意外な関係のお話です。『広辞苑』が8冊も附属図書館にある、ということではありません。実は、『広辞苑』の編纂者、新村出博士は、この附属図書館の館長だったことがあるのです。しかも、歴代館長の中でもっとも長く、なんと25年も在任されました(1911年10月1日～1936年10月19日)。『新村出全集』(開架2F: 片田||US||21||シ)にも、在任当時の博士が図書館や図書館の蔵書について記した文章が多く収められています。

● 今月の講習会[2月]

OPAC＝OPAC基礎講座 Web of Sci.＝Web of Science(引用文献検索ができる海外雑誌論文データベース)
 雑索＝雑誌記事索引(基本的な国内刊行雑誌論文データベース) どなたでもご自由にご参加ください。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 Web of Sci. 15:00-15:40	4	5 雑索 13:30-14:00	6	7 OPAC 11:00-11:30	8
9	10	11 建国記念 の日	12 Web of Sci. 13:30-14:10	13	14 雑索 15:00-15:30	15
16	17 雑索 16:30-17:00	18	19 OPAC 15:00-15:40	20	21 Web of Sci. 10:50-11:30	22
23	24	25 雑索 11:00-11:30	26	27 Web of Sci. 16:20-17:00	28 月末休館日	

※ 予約は不要です。開始5分前までに7番(参考調査)カウンター前にお集まりください。

参考調査掛

● 今月のシネマ・クラシック&CDコンサート

場所: 附属図書館3階AVホール

～シネマ・クラシック～

2月6日(木)	『道』 1954年 イタリア作品 監督:原作:脚本:フェデリコ・フェリーニ 出演:ジュリエッタ・マーシーナ アンソニー・クイン リチャード・ベースハート
第1回上映 14:00 — 15:45 第2回上映 15:50 — 17:35	フェリーニの代表作。もの悲しいニノ・ロータの名曲「ジェルソミーナ」のテーマに乗って展開されるジュリエッタ・マーシーナの名演は見るものの胸を打つ。ヴェネチア映画祭サンマルコ銀獅子賞、アカデミー賞外国映画賞受賞。

～CDコンサート～

2月13日(木) 14:00-17:00	リムスキー＝コルサコフ 交響組曲「シェラザード」 ロリン・マゼール指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 メルカダンテ フルート協奏曲
2月20日(木) 14:00-17:00	ムソルグスキー 組曲「展覧会の絵」 シャルル・デュトワ指揮 モントリオール交響楽団 フローベルガー チェンバロ作品集
2月27日(木) 14:00-17:00	ショパン 夜想曲全集 マリア・ジョアン・ピリス(ピアノ) ポロネーズ全曲 ダン・タイ・ソン(ピアノ)